

市民事業現場訪問企画（案）

- 1 目的
- 補助団体の活動の実態を把握する。
- 2 内容
- 補助団体の活動現場訪問・視察・ヒアリング
- 3 対象団体
- 新規補助金交付団体
- ・ 特定非営利活動法人 仿
- ・ 湯河原森のなかま
- ・ 一般社団法人自然環境管理サポートセンター

- 4 団体概要
- (1) 特定非営利活動法人 仿
- (令和 7 年度新規団体 スキルアップ部門 間伐材の利活用促進事業申請額13万円、資機材の購入申請額50万円)

団体概要

設立年月	2021年 8 月 3 日
会員数	27名
団体予算	令和 7 年度予算 773万円 (事業収入490万、補助金等収入213万、会費・寄付金70万)
活動内容	・ 雑木林管理事業 ・ 再生可能エネルギー関連事業 ・ 丹沢地域活性化事業 ・ 広報等事業

申請事業概要【間伐材の利活用促進事業】

事業内容	【新規】 間伐材の活用による木工品製作及び精油製造事業 ・ 活動回数 計25回（対象者10人） ・ 事業予算 16万3千円 里山の間伐作業は11月から3月までの寒い時期に行い、間伐後の玉切りはその時に行って、搬出は時間の空いた時に夏場でも行う。枝葉の部分は、出来るだけその場で搬出して、香りが抜けない内に精油製造を行う。間伐材のベンチ・椅子などの木工製品は、寒い時期に限らず年間を通じて計画的に行う予定である。
購入資機材	蒸留釜及び冷却採油ユニット 66万円

(2) 湯河原森のなかま

(令和7年度新規団体 スキルアップ部門 間伐材の利活用促進事業申請額46万2千円、資機材の購入申請額24万4千円)

団体概要

設立年月	2010年4月1日
会員数	19人
団体予算	令和7年度予算額 88万4千円 (会費3.8万、事業収入14万、補助金等70.6万)
活動内容	・間伐作業 ・林道整備 ・間伐材の有効利用による製造

申請事業概要【間伐材の利活用促進事業】

事業内容	【新規】間伐材の利活用促進事業 ・活動回数 20回(会員19人) ・事業予算 57万8千円 間伐材の販売と製品開発について、目標:継続的に販売できるように、イベント1回以上、常設での対面販売先1つ以上を目標とする。またオンラインでの販売は体制が整い次第検討予定。
購入資機材	・バッテリーチェーンソー(2台) 23万9千円 ・ポリダイン 6万7千円

(3) 一般社団法人自然環境管理サポートセンター

(令和7年度新規団体 スタンドアップ部門 調査研究事業申請額44万4千円、資機材の購入申請額13万6千円)

団体概要

設立年月	2024年5月13日
会員数	16名
団体予算	令和7年度予算 150万円 (事業収入・助成金130万、会費10万、役員出資10万円)
活動内容	・調査研究・技術開発事業 ・情報発信事業 ・人材育成事業 ・コンサルタント事業

申請事業概要【調査研究事業】

事業内容	【新規】水源人工林における大綱終了後の持続的な機能維持に向けた森林管理の為に森林景観情報の記録・保存化事業 ・活動回数 計40回(対象者10人) ・事業予算 88万8千円 相模原市緑区地内の令和8年度までに契約満了の水源人工林のうち15林分で、低空ドローン空中撮影写真と林内全方位写真撮影を行う。
------	---

	空撮写真はカラーオルソ画像に加工し、成立本数、樹冠密度など、全方位写真は植生、林床罷覆、開空率などをそれぞれ計測し、画像や計測結果をGISと連動させ保存し、調査結果を報告書にまとめるとともに当団体ホームページで開示する。
購入 資機材	・ドローン 20万1千円 ・全方向カメラ 7万1千円

5 参考

「佯」及び「湯河原森のなかま」を訪問する場合の工程（案）

- 9：30 湯河原駅 集合
- 10：00 湯河原森のなかま 現場見学
- 11：20 移動・お昼休憩
- 14：00 佯 現場見学
- 16：00 新松田駅 解散

